



読書活動への扉を開く！

No. R6-11

桑村小学校 令和6年10月16日 文責：関口 直

くわにんじんに愛を込めて 歌を作ろう

みなさんご存知のようにくわにんじんとは、桑村小学校150周年を記念して公募により選ばれたキャラクターです。考案者は、令和5年度6年生の長田琴美さんです。今回、とてもかわいいキャラクターであるくわにんじんに愛を込めて、いつまでもみんなから慕われるような歌を制作したらどうかと思いつきました。そこで、考案者の長田さんに、くわにんじんとはどんなキャラクターなのかを聞きました。

＜くわにんじんを制作する上での思い＞

①にんじん

- ・くわにんじんのフォルムは、にんじんで作られている。→4年生で育てたから
- ・にんじんは嫌いな人も多いと思うが、くわにんじんを通して、にんじんを少しでも好きになってくれたらいいな。

②桜

- ・桑村小は、春頃になると桜がきれい。
- ・入学式や離任式などで桜が満開だったことが印象的。
- ・桑村小＝(イコール)桜の要素を入れたかったから。

③本

- ・私は読書があまり好きではなかった。
→昨年の渡邊衛校長先生が本が好きで、様々な本を紹介してくれた。
おかげで本が好きになった。

④150周年はちまき

- ・私は応援団を2回経験。くわにんじんにも何かその要素を入れたかった。
→はちまき×150周年で、あのはちまきになった。

☆最後に

くわにんじんがいつもわらっているのは、みんなの生活をよりHAPPYにするためです。「くわにんじん」というキャラクターで、少しでも変われたらと思います。また、まなびルームに渡邊校長先生が寄付してくれた本があります。低学年にはまだ早いと思いますが、興味のある人は、ぜひまなびルームに立ち寄ってください。

上記から、細かなところに桑村小の特色をうまく入れていることがわかります。何より、長田さん自身が自分なりの願いをもって考えているところが、とてもいいなと思いました。現在の6年生に、試して校歌のメロディーに合わせた歌詞を考えてもらいましたが、考案者の願いを伝える前に作ったため、くわにんじんが大食いやギャル風だったり、なぜかぽっちゃりキャラだったり、見た目に特化した歌が多くなってしまいました。そこで考案者の願いを踏まえ、これからも長く愛されるような素敵な歌をみんなで考えていきます。

※試作歌（メロディーは校歌です）

さくらのシンボル かがやいて はちまきには 150の文字

やさいよ育て にんじんも エンジョイ読書 すずめてる ああ われらの くわにんじん

